



# みやすっ子



岡山市立御休小学校

令和5年11月14日

## 実りの秋に、とっておきの「美しい」を見つけよう！

「『美しい』と感じるもの・ことは何ですか。」と児童朝会で問いかけると、次々と子どもたちの返事が届きました。多かったのは、『自然』に関するものです。夜空、夕日、天の川、ピンクの花、鈴虫の声、金木犀の香り…。地球上には美しいものが溢れています。『人が創り出したもの』も子どもの心を動かしていました。国宝、色と形がきれいな備前焼、発表会の練習の音色、心を合わせて創っていく音楽…。保護者の方々、地域の皆様、10日の学習発表会はいかがでしたか。お子様の成長した姿を見ていただけたでしょうか。子どもたちが創り出す音楽と発表が、皆様の心に届いていれば幸いです。

さて、自然と同様にたくさんの子どもたちが『美しい』と答えてくれたのは、『人の心』でした。困っている人を助けようと思う気持ちがステキ！、みんなのがんばろうという気持ち、朝から元気が出る言葉を言ってくれる友達、給食の先生方が一生懸命準備してくれること、お母さん、先生、みんなの掃除の姿…。ずばり「人の心は美しい」「みんなが美しい」というカードもありました。嬉しいですね。『美しい』ものや姿、人の心に気付く感性こそ、何よりの宝です。これからも、ますますみやすっ子の心を豊かに育てていきたいと思います。引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

## 備前焼 窯見学（4年生） 10月18日

社会科で「岡山県ってどんなところ」の学習で、千年もの昔から作られている「備前焼」について調べていく4年生。地域にお住まいで備前焼作家の高見さんの工房を見学に行きました。窯の仕組みや焼く時の温度などについての説明の後、目の前でろくろを回して作品を作って見せてくださいました。たくさん並べられた作品の数々にも目を奪われた4年生の子どもたちは、「自分も備前焼を作ってみたい！」という思いがさらに強くなつたようです。備前焼の伝統を守り育していく文化に触れ、本物を見学することができ、有意義な時間となりました。



水土里ネット 吉井川施設管理班の方々にご協力いただき、5年生が寺山の川にホタルの幼虫を放流しました。少しでもきれいな環境にしてから放流しようと、事前にごみ拾いもしました。来年、きれいな光を放つホタルが飛び交うことを願いながら放流した子どもたち。本当に川の水質はきれいなのかをパックテストを使って調べました。寺山の

川の水質はきれいに保たれていることが確認できて一安心。これからも、ホタルが住める自然環境を守っていくために、自分たちにはどんなことができるかを今考えています。

## ジャコウアゲハの観察（3年生） 10月25日

3年生が、ジャコウアゲハの保護活動をされている本間さんにお越しいただき、チョウの生育についての学習をしました。トンボとチョウの違いやジャコウアゲハの特徴についてのお話を聞いたり、質問をしたりしながら目を輝かせて学んでいました。ジャコウアゲハが食べる「ウマノスズクサ」が生えている職員室南の植え込みに移動して観察すると、次々に幼虫やさなぎを発見！年に4回ぐらい羽化するというジャコウアゲハ、優雅に舞う姿を見る日を心待ちにしています。



## わくわくサーキットを楽しもう！ 11月1日

2学期のたてわり班活動であるわくわくサーキットがありました。12の班が考えて準備したコーナーはどれも1年生から6年生までが楽しむことができる遊びばかり。順番にコーナーを回り、「遊びの説明書」を読んでさっそく声を掛け合ってスタート。体育館でも運動場でも、笑顔がこぼれあちらこちらで歓声があがっていました。すっかり気ごころが知れたたてわり班の絆もさらに強くなつたようです。



## 吉井水門の見学（6年生） 11月2日

6年生は総合的な学習の時間に御休の歴史や文化を知り、これから町づくりについて考えていく「御休探検隊」の学習をしています。今回は、世界かんがい遺産の吉井水門の見学に行きました。現地で、水門の管理をされている難波さんから、水門ができる当時のことや年貢米を高瀬舟で運んでいたことなどについて詳しく説明していただきました。学区の中には、たくさんの歴史遺産があることを再認識した子どもたち。これらの遺産に興味をもち、ふるさとみやすとどうかかわっていくことができるでしょうか。今後の追及活動が期待されます。



## みやすの集い 11月5日

第14回みやすの集いが盛大に開催されました。各団体 PR とパネル文字という住民参加型のオープニングに始まり、上道中吹奏楽部の演奏、美味しい豚汁、PTAによるお菓子くじや逃走中、お茶席の接待など、どのブースに行っても楽しむことができるみやすの集い。放課後子ども教室の御休和太鼓クラブの子どもたちも力強い演技を披露していました。実行委員会の皆様をはじめご協力いただいた方々、ありがとうございました。

## こども虐待防止のオレンジリボンキャンペーン 11月

オレンジリボンキャンペーンは、こども虐待防止を願う市民運動です。

こども虐待は家庭の中で起こるため発見が困難です。

もし心配な様子や虐待に気付いたら、関係機関にご連絡ください。

あなたからの連絡がこどもや家庭に支援の手が届くきっかけになります。

児童相談所虐待対応ダイヤル 189（無料）

